

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	国際スポーツイベントを通じた地域活性化促進事業			事業番号	22-102
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	企画部・保健福祉部	山口 清治・井上 稔	経営企画課・スポーツ課	黒石 正幸・小巻 宏幸	

計 画 (Plan)

総合計画体系	活力	まちづくり目標	3	個性豊かで活力あるまち	
		基本政策	6	産業の活力があふれる元気なまちづくり	
		施策展開の方向	11	多くの人が訪れる賑わいのあるまちをつくる	
		施策	22	いせはらシティセールスの推進	
予算事業名	企画一般事務費				
事務区分〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 (選択してください)→			法令上の位置づけ	実施する規定はない
事業開始年度	開始年度	平成28年度	～	終了年度	平成29年度
関連法令等					
国・県の計画等				計画期間	
関連個別計画				計画期間	
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	少子高齢社会の進展や社会経済の低迷など、我が国におけるさまざまな課題がある中で、約半世紀ぶりに東京においてオリンピック・パラリンピックの開催決定は、我が国経済の活性化の可能性やスポーツ界をはじめとした子どもたちの夢の実現など、人々に明るい話題を提供している。また、県内藤沢市の江ノ島がセーリング競技の本会場として決定し、そのほか県内各市においてもキャンプ誘致活動等の動きがある。				
目的 (何をどうしたいのか)	「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の成功に寄与するとともに、本市における地域活性化の促進を図る。				
主な対象 (誰・何を対象に)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関係者(役員、選手団等) 市民・企業・関係機関 外国人等の観光客				
事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の国際スポーツイベントの開催に向けた庁内の準備体制を整備します。 事前キャンプ地の誘致に取り組むとともに、スポーツや文化イベントなど、地域の活性化や一体感をはぐくむさまざまな取組を推進します。 				
事業行程	項目	年度			
		28年度	29年度		
	庁内準備体制	プロジェクトチームの発足	継続実施		
	キャンプ地誘致等に向けた活動	誘致活動等の検討	実施		
東京オリンピック文化プログラムの実施	プログラム等の検討	実施			
目 標	【指標名】	【現状】	年度		
			28年度	29年度	
	事前キャンプの誘致等に向けたスポーツ・文化イベントの実施数	—	0件	2件	



事業実施(Do)へ

事業実施 (D○)

事業の「取組方針」 (前年度事務事業評価)			
実施方法 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> すべて直接実施 <input type="radio"/> 左記以外		
	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	委託先又は指定管理者
	<input type="checkbox"/> 補助金		補助先
	<input type="checkbox"/> その他		具体的内容
実施結果	項目	年度	
		28年度	29年度
	庁内準備体制	庁内体制の検討	
	キャンプ地誘致等に向けた活動	誘致活動等の検討	
	東京オリンピック文化プログラムの実施	プログラム等の検討	
実施した取組の内容	事前キャンプ誘致等に向け、県や関係団体等の動向や課題の把握を行うと共に、県主体のHPやガイドブックに、事前キャンプ等で使用可能なスポーツ施設と宿泊施設の情報を掲載した。また、「かながわパラスポーツ」普及に向けた連携イベントとして、障害者スポーツ「ボッチャ」体験会を開催した。		
目標の達成状況	【指標名】	【現状】	年度
			28年度
	事前キャンプの誘致等に向けたスポーツ・文化イベントの実施数	—	1件
			29年度

年度		28年度 実績				29年度 実績			
内訳	事業費合計 (a)	0	千円			0	千円		
	国県支出金 ①	0	千円			0	千円		
	地方債 ②	0	千円			0	千円		
	その他特財 ③	0	千円			0	千円		
	一般財源 (a)-①-②-③	0	千円			0	千円		
国県支出金の内容									
コスト	その他特財の内容	受益者負担	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		前回の改定時期				
		その他							
人件費	正規職員	0.01	人	87	千円		人		千円
	その他の職員	0	人	0	千円		人		千円
	人件費合計 (b)	0.01	人	87	千円		人		千円
トータルコスト (a)+(b)		87		87	千円				千円
単位当たりコスト	対象数	定義	イベント実施件数			単位			
		対象数	1	件					
	総事業費 / 対象数	87,000	円						

評 価 (Check)				
進捗状況 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 計画どおり (A) <input type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input checked="" type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	C	左記判断理由	キャンプ地誘致については、スポーツイベントの実施数で事業目標を上回る成果を得ているものの、施設の環境が整っていないため、積極的な誘致活動に至っていない。
実施水準 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input checked="" type="radio"/> 一律に比較できない事業	—	他都市の事業内容等	県内では、競技会場に決定した自治体として、藤沢市(セーリング)、横浜市(ソフトボール)、事前キャンプ・ホストタウンに決定した自治体として、平塚市(リトアニア)、小田原市・箱根町・大磯町(プータン王国)がある。 ※キャンプ地誘致については、各自治体によってスポーツ設備の状況等が異なるため、一律での比較は困難である。
有効性 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 高い (A) <input checked="" type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	B	左記判断理由	東京オリンピック・パラリンピック大会の事前キャンプ誘致については、シティプロモーションや地域活性化の観点から一定の有効性が認められるものの、本市のスポーツ施設環境においては実行のために多大な経費負担が必要となるため、今後の取組方針を見直す必要がある。
効率性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である (C)	A	左記判断理由	新たな投資的経費をかけることなく、県と連携しながらキャンプ誘致に係る情報発信や意識啓発のためのスポーツイベント開催を行うことができた。


 取組の改善 (Action)へ

取組内容の改善 (Action)				
所属長による今後の方向性の判断	方向性 〔選択〕	<input type="radio"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="radio"/> 見直しの上継続	事業推進上の課題	キャンプ地誘致には施設整備など多大な経費負担が必要なことから、大会開催による本市への効果を整理し、今後の取組方針について検討する必要がある。
次年度の取組方針		キャンプ地誘致については、県や近隣市、関係団体等の動向を把握するとともに、地域活性化の効果等について検証し、今後の取組方針の検討を進める。また、オリンピック・パラリンピックを見据えた市民のスポーツに対する意識啓発のために、引き続き障害者スポーツの体験会等を開催する。		
所管部長による総評		事業目的をキャンプ地誘致に限定することなく、東京オリンピック・パラリンピック大会が開催されることを契機として高まる市民のスポーツに対する機運を捉え、スポーツや文化イベントなど、地域の活性化や一体感をはぐむさまざまな取組を推進することが重要である。		